

【Red Dot Design Museum: Special Exhibition】

2023年10月20日（金）から2024年1月21日（日）まで、ドイツ・エッセンにあるデザインミュージアム「Red Dot Design Museum」にて、燕三条の金属製品にまつわる特別展『The KOUBA principle: The fundamentals of Japanese design in the Tsubame-Sanjo region』が開催されます。

ドイツ北西部「ルール工業地帯」としても知られるノルトライン・ウエストファーレン州の都市、エッセンにある「ツォルフライン炭鉱業遺産群」はユネスコの世界遺産に登録されており、特に第12立坑はバウハウスの影響を受け、世界で最も美しい炭鉱とも言われています。そして、第12立坑の旧ボイラー工場を改修し、世界的な建築家であるノーマン・フォスター氏が設計した「Red Dot Design Museum」は世界最大規模のデザインミュージアムです。5フロア、4,000平方メートルの広さを誇る館内には、世界三大デザイン賞の一つとされる「Red Dot Design Award」を受賞した製品が約45カ国から集められ、2,000点以上が展示されています。

今回の特別展は、燕三条の「KOUBA」でつくられている刃物や金属製品に焦点を当てた展示となります。職人たちの手によって形作られるこれらの日用品は、シンプルで機能的、また素材の適切な使用や耐久性など、優れたデザインが持つ特徴をすべて備えています。その結果として燕三条の製品は、日本国内はもちろん国境を越え、機能性と審美性の双方を満たした品質の基準を確立しているのです。

2022年に「Red Dot Design Award」ブランド&コミュニケーションデザイン部門でグランプリを受賞した展覧会「Tsubame-Sanjo Factory Museum」と同じく、昨年までの「燕三条 工場の祭典」の運営チームが主体となり企画・キュレーションを担当しています。2013年のイベント立ち上げ以来、これまで「燕三条 工場の祭典」が歩んできた10年間の総決算・集大成となる、海外のデザインミュージアムでは初めての開催となる展覧会となります。ぜひご期待ください。

Red Dot Design Museum: Essen

Special exhibition

“The KOUBA principle: The fundamentals of Japanese design in the Tsubame-Sanjo region”

20 October 2023 – 21 January 2024

Address:

Welterbe Zollverein

Areal A [Schacht XII], Kesselhaus [A7]

Gelsenkirchener Straße 181

45309 Essen, Germany

Phone: +49 201 30104-60

E-mail: [museum\(at\)red-dot.de](mailto:museum@red-dot.de)

Opening hours:

Tuesday - Sunday: 11am to 6pm.

Monday: closed

(except on public holidays and during school holidays in North Rhine-Westphalia)

Public holidays: open (except for: 24, 25, 31 December & 1 January)

Admission: 9 Euro (Reduced: 4 Euro)

Children under 12 years: Admission free

Fridays: Pay What You Want





Photo1: Red Dot Design Museum in Essen, Germany, exterior view (© Red Dot Design Museum)
Photo2: Aluminium body of the Audi A8 (1997) in the Stoker's Station of the Red Dot Design Museum in Essen (© Red Dot Design Museum)
Photo3~6: © Ooki Jingu